Canon

レーザビームプリンタ

Satera

リモートUIガイド

本書の構成について

第 1 章　お使いになる前に　必ずお読みください

第 2 章　リモート UI を使用するには　必ずお読みください

第 3 章　リモート UI のいろいろな機能

第 4 章　付録

● ご確認ください

・ PDF形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

目次

第４章　付録

はじめに

このたびはキヤノン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の参考となる説明などに、下記のマークを付けています。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

ボタンの表記について

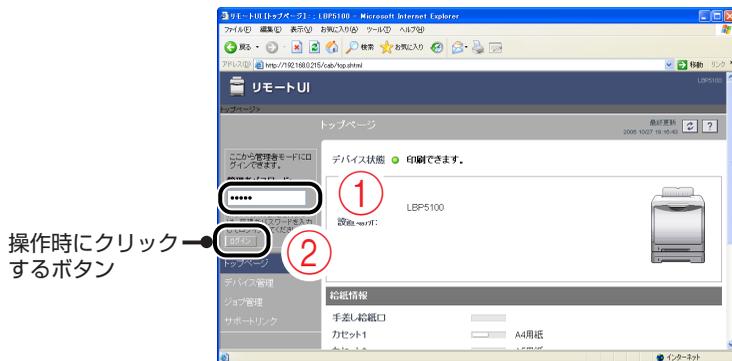
本書では、ボタン名称を以下のように表しています。

- コンピュータ画面上のボタン：[ボタン名称]

  例：[OK]

  　　[変更]

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。
操作時にクリックするボタンの場所は、（丸）で囲んでいます。
また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせて選択してください。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows operating system：　　Windows

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader、Photoshop は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

お使いになる前に

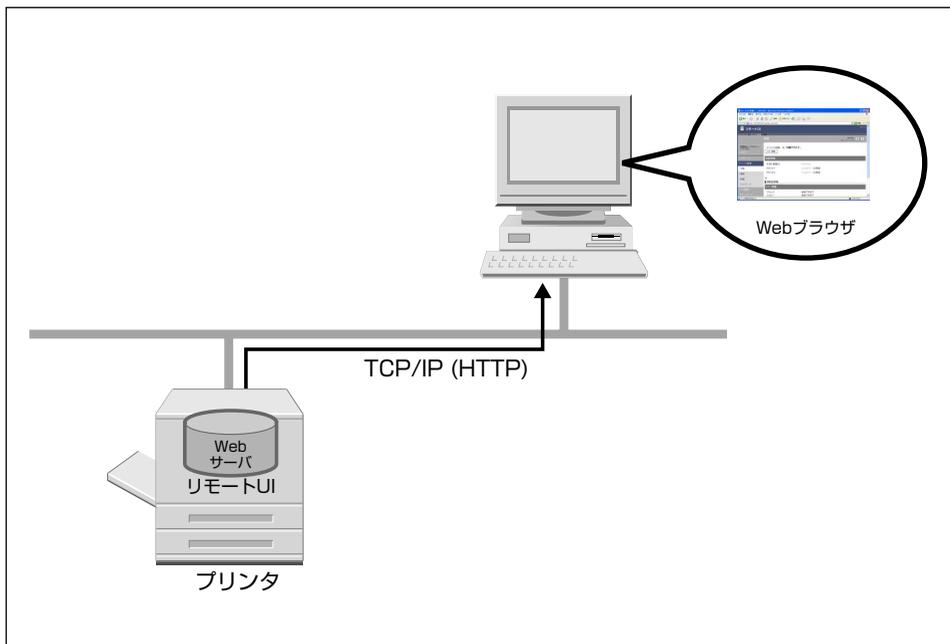
この章では、リモート UI の特長やリモート UI を使用できるシステムの環境について説明しています。

リモート UI の特長

リモート UI は、お手持ちの Web ブラウザを使ってプリンタの管理を行うためのソフトウェアです。Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プリンタの状況の確認やジョブ履歴の確認、各種設定などができます。リモート UI には、次のような特長があります。

メモ
- リモート UI の表示画面および操作・設定できる内容は、プリンタの機種やオプションの装着状況によって異なります。詳しくは、「第 3 章 リモート UI のいろいろな機能」を参照してください。
- ここでは、プリンタは LBP5100、OS は Windows XP Professional の画面例で説明します。

■ Web ブラウザ以外のソフトウェアは必要ありません

リモート UI を使用するためのソフトウェア（Web サーバ）はネットワークボードに内蔵されていますので、Web ブラウザ以外のソフトウェアを用意する必要はありません。Web ブラウザを起動してプリンタの IP アドレスを指定すると、リモート UI の画面が表示され、リモート UI を使えるようになります。

■ ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状況を確認できます

リモート UI は、ネットワーク経由でプリンタにアクセスして、現在の状況や各種情報、ジョブの履歴などを表示させることができます。プリンタの前に行かなくても、離れた場所からコンピュータでプリンタを管理できます。

■ プリンタのさまざまな設定や確認がコンピュータからできます

リモート UI では、ネットワークの設定や、プリンタの状態を確認することができます。また、管理者モード（パスワードを入力して、ログインするモード）があり、プリンタの管理に関わるような設定や操作は管理者のみが行えるようになっています。

ネットワークボードのファームウェアについて

お使いのプリンタによって、対応するネットワークボードのファームウェアのバージョンが次のように異なります。

■ NB-C2 の場合

プリンタ	ネットワークボードのファームウェアのバージョン
LBP3310	Ver 1.30 以降
LBP5600/5600SE/5100/5000/3500/3300	Ver 1.10 以降

■ NB-C1 の場合

プリンタ	ネットワークボードのファームウェアのバージョン
LBP3500	Ver 1.30 以降
LBP5000/3300	Ver 1.20 以降
LBP5600/5600SE	Ver 1.10 以降

ファームウェアのバージョンが古い場合、正常に動作しないことがあります。お使いのプリンタに対応しているバージョンであることを確認してください。

お使いのプリンタに対応していないバージョンの場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）から、最新のアップデートファイルをダウンロードして、ファームウェアを更新してください。

ファームウェアのバージョンの確認方法および更新方法については、ネットワークガイド／本編「第５章 付録」を参照してください。

メモ

プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-XX_Firmware」* フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ファームウェアを更新することもできます（CD-ROM 内にアップデートファイルがない場合は、キヤノンホームページからダウンロードしてください）。
アップデートファイルについては、「NB-XX_Firmware」* フォルダに収められている README ファイルをご覧ください。

* XX は、「C1」または「C2」

必要なシステム環境

リモート UI は、次のシステム環境での動作を保証しています。

- Web ブラウザ　　Netscape Navigator 4.7 以降
Internet Explorer 4.01SP1 以降
- OS　　上記の Web ブラウザが動作する OS
- ディスプレイ　　解像度：800 × 600 ピクセル以上
表示色：256 色以上

メモ　リモート UI を使用するためのソフトウェア（Web サーバ）はネットワークボードに内蔵されていますので、Web ブラウザ以外のソフトウェアを用意する必要はありません。

リモート UI を使用するには

この章では、リモート UI の起動方法や画面の構成について説明しています。

リモート UI を起動する

Web ブラウザを使って、リモート UI を起動します。

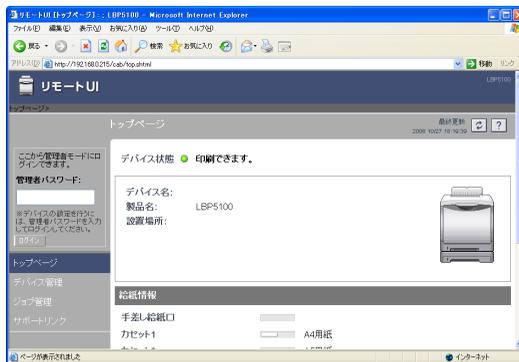
メモ　ここでは、プリンタは LBP5100、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 **Web ブラウザを起動します。**

2 **アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キーボードの［ENTER］キーを押します。**

http:// <プリンタの IP アドレス> /

入力例： http://192.168.0.215/

リモート UI の画面が表示されます。

重要

- プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワークステータスプリントを参照するかネットワーク管理者に相談してください。
  ネットワークステータスプリントについては、ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください（Macintosh をお使いの場合、ネットワークステータスプリントの印刷はできません）。
- DNS サーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IP アドレスのかわりに［ホスト名 . ドメイン名］で入力することもできます。
  例：http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
- リモート UI の画面が表示されない場合は、入力した IP アドレスまたは［ホスト名 . ドメイン名］が正しいか確認してください。正しく入力されていてもリモート UI の画面が表示されない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、次のような設定を行ってください。（設定はネットワーク環境によって異なりますので、ネットワーク管理者に相談してください。）
  ・Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）にプリンタの IP アドレスを追加します。
- Web ブラウザでクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。管理者モードにログインする場合、リモートUI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

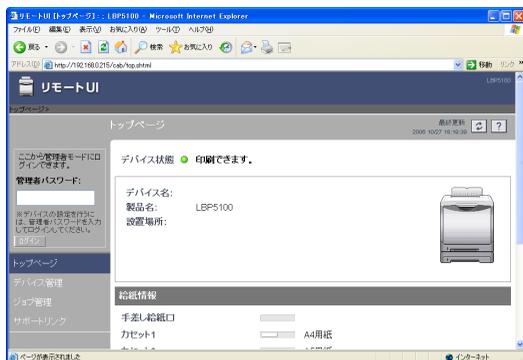
メモ

お使いの環境によっては、上記の操作をしてもリモート UI の画面が表示されないときがあります。このようなときは、アドレス入力欄に「http:// <プリンタの IP アドレス> / cab/top.shtml」を入力して、ページを表示しなおしてください。

リモート UI の画面構成

メモ　ここでは、プリンタは LBP5100、OS は Windows XP Professional の画面例で説明します。

リモート UI にアクセスすると、次のような画面が表示されます。

■ 操作するボタン

ボタン	説明
リモートUI	リモート UI のトップページに戻ります。
トップページ> デバイス管理> 状態>	階層（現在の位置）を表示します。 表示されているページ名をクリックすると、クリックしたページ名のページを表示します。
トップページ	リモート UI のトップページに戻ります。
デバイス管理	［デバイス管理］メニューが表示されます。 ［デバイス管理］メニューには、［状態］、［情報］、［装備］、［ネットワーク］ページがあります。
ジョブ管理	［ジョブ管理］ページが表示されます。
サポートリンク	［サポートリンク］ページが表示されます。
（更新ボタン）	表示中のページを最新の情報に更新します。 リモート UI では、表示中のページは自動的に更新されません。このボタンをクリックして、デバイスに関する最新の情報を取得します。
?	表示中のページのヘルプが表示されます。 ヘルプは別ウィンドウに表示されますので、見終わったら閉じてください。
	スクロールした状態のページを一番上に戻します。

■ 管理者パスワード／［ログイン］／［ログアウト］

管理者パスワード:

管理者モードにログインする場合、［デバイス管理］－［情報］ページの「セキュリティ」（➞P.3-9）で設定したパスワードを入力します。
管理者モードにログインすると、リモート UI のすべての操作および設定が可能になります。詳しくは、「管理者モードにログインする」（➞P.2-6）を参照してください。

ログイン

管理者パスワードを入力したあと、このボタンをクリックすると、管理者モードにログインします。
管理者モードにログインすると、［ログアウト］に変わります。

ログアウト

管理者モードにログインしている場合、このボタンをクリックすると、管理者モードからログアウトします。
管理者モードからログアウトすると、［ログイン］に変わります。

■ プリンタの外観（トップページのみ）

プリンタの外観イメージを表示します。
給紙オプションの装備状況に応じて、表示されるイメージが変わります。

管理者モードにログインする

管理者モードにログインすると、リモートUIのすべての操作および設定が可能です。ログインするときには、［デバイス管理］－［情報］ページの「セキュリティ」（→P.3-9）で設定したパスワードの入力が必要です。

メモ

- 工場出荷時、パスワードは設定されていません。パスワードを入力しないでログインしてください。
- ここでは、プリンタはLBP5100、OSはWindows XP Professionalの画面例で手順を説明します。

1 パスワードを入力して①、［ログイン］をクリックします②。

リモートUIのいろいろな機能

3

CHAPTER

この章では、リモートUIで表示できるプリンタの情報や設定できる内容について説明しています。

プリンタの状態を表示・管理する（デバイス管理）

リモート UI では、プリンタから情報を取得することにより、現在のプリンタの状態や情報を表示することができます。また、管理者モードにログインした場合、セキュリティ、ネットワーク設定の変更などをリモート UI から行うことができます。
［デバイス管理］は次の４つのページがあります。

■［状態］ページ（→P.3-3）
プリンタの現在の状態が表示されます。

■［情報］ページ（→P.3-8）
デバイス名や設置場所の情報やセキュリティ情報が表示されます。電子メール通知の設定もすることができます。

■［装備］ページ（→P.3-10）
オプションの装備情報や［総印刷ページ数］などが表示されます。

■［ネットワーク］ページ（→P.3-11）
ネットワークの設定状態が表示されます。プリントサーバをリセットしたりネットワーク設定を変更することもできます。

メモ　ここでは、プリンタは LBP5100、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

表示手順

1 ［デバイス管理］メニューから［状態］、［情報］、［装備］、［ネットワーク］のいずれかを選択します。

3 リモートUIのいろいろな機能

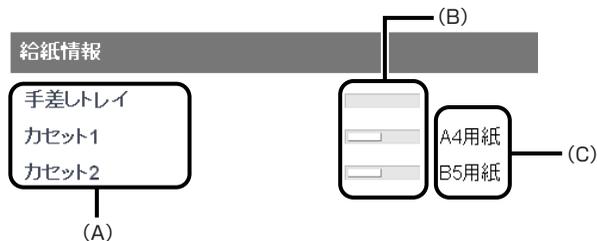
現在の状態を表示する（[状態] ページ）

プリンタの用紙残量やトナー残量など、現在の状態を表示します。

① [デバイス状態]
インジケータおよびステータスメッセージで現在のプリンタの状態を表示します。
次のようにインジケータの色でプリンタの状態がわかります。

インジケータの色	プリンタの状態	対処方法
（緑色）	正常な状態（印刷できる状態）	
（黄色）	印刷に支障はないが何らかの処置が必要な状態（警告メッセージが表示されている状態）	[エラー情報] をクリックして、表示されている指示にしたがって対処してください。
（赤色）	何らかの理由で印刷が不可能な状態（エラーメッセージが表示されている状態）	
（赤色点滅）	プリンタに何らかの異常が起こり、正常に動かなくなった状態（サービスコールが表示されている状態）	

② [エラー情報]
クリックするとプリンタで発生しているエラー情報を表示します。

③［給紙情報］
給紙部に関する状態を表示します。

（A）：各給紙部の名称
（B）：各給紙部の用紙残量を示すアイコン
（C）：各給紙部の用紙サイズ

④［消耗品情報］
消耗品に関する状態を表示します。

モノクロ機の場合

（A）：トナーカートリッジの状態

カラー機の場合

（A）：各トナーの残量
（B）：回収トナー容器の状態（LBP5600/5600SE のみ）
（C）：各ドラムの状態（LBP5600/5600SE のみ）

消耗品	表示	状態	対処方法
トナーカートリッジ（モノクロ機）	使用できます	印刷できる状態	−
	交換時期が近づいています	トナーカートリッジの交換時期が近づいている状態	・ 印刷は継続できます。 ・ 新品のトナーカートリッジを用意してください。 ・ 大量の印刷をするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします（➞「ユーザーズガイド」）。 * LBP3300/3310 をお使いの場合は、トナーカートリッジの交換時期が近づいても、「交換時期が近づいています」は表示されません。用紙の縦方向に白いすじが入ったり、印字のカスレやムラが出た場合を交換の目安としてください。
	確認してください	印字品質を保証できないトナーカートリッジがセットされているか、一度寿命になった使用済みのトナーカートリッジがセットされている状態	−
	セットしてください	トナーカートリッジがセットされていない状態	トナーカートリッジを正しくセットしてください。

3

リモートUIのいろいろな機能

消耗品	表示	状態	対処方法
トナーカートリッジ（カラー機）	50-100%	印刷できる状態	―
	25-50%		
	使用できます		
	1-25%	トナーカートリッジの交換時期が近づいている状態	・印刷は継続できます。 ・新品のトナーカートリッジを用意してください。 ・大量の印刷をするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします（➞「ユーザーズガイド」）。
	交換時期が近づいています		
	0%	トナーカートリッジが寿命になった状態	・ブラックのトナーカートリッジが寿命になったときは、プリンタは停止して、継続して印刷することはできません。 ・ブラック以外のトナーカートリッジが寿命になったときは、モノクロ印刷のみ行うことができます。 ・新品のトナーカートリッジに交換してください（➞「ユーザーズガイド」）。
	交換してください		
	確認してください	印字品質を保証できないトナーカートリッジがセットされているか、一度寿命になった使用済みのトナーカートリッジがセットされている状態	継続して使用した場合に、プリンタ本体の故障の原因となることがありますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします（➞「ユーザーズガイド」）。
	セットしてください	トナーカートリッジがセットされていない状態	トナーカートリッジを正しくセットしてください。
		トナーカバーが開いている状態	トナーカバーをしっかりと閉めてください。
回収トナー容器（LBP5600/5600SEのみ）	使用できます	印刷できる状態	―
	交換時期が近づいています	回収トナー容器の交換時期が近づいたとき	・印刷は継続できます。 ・新品の回収トナー容器を用意してください。
	交換してください	回収トナー容器がいっぱいになったとき	・プリンタは停止します。 ・新品の回収トナー容器に交換してください（➞「ユーザーズガイド」）。
	セットしてください	回収トナー容器がセットされていない状態	回収トナー容器を正しくセットしてください。

消耗品	表示	状態	対処方法
ドラムカートリッジ（LBP5600/5600SEのみ）	使用できます	印刷できる状態	−
	交換時期が近づいています	ドラムカートリッジの交換時期が近づいている状態	· 印刷は継続できます。 · 新品のドラムカートリッジを用意してください。 · 大量の印刷をするときは、ドラムカートリッジを交換することをおすすめします（➞「ユーザーズガイド」）。
	交換してください	ドラムカートリッジが寿命になった状態	· プリンタは停止します。 · 新品のドラムカートリッジに交換してください（➞「ユーザーズガイド」）。
	セットしてください	ドラムカートリッジがセットされていない状態	ドラムカートリッジを正しくセットしてください。

プリンタの情報を表示・変更する（[情報] ページ）

プリンタの設置場所や管理者、表示言語の情報などを表示します。管理者モードにログインした場合、ジョブの終了時やプリンタでエラーが発生したときに、指定した宛先に電子メールで通知する設定もすることができます。

① ［デバイス情報］
プリンタの一般情報を表示します。右上の［変更］をクリックすると、デバイス情報を変更するページが表示されます。
デバイス情報の変更は管理者モードのみ実行可能です。

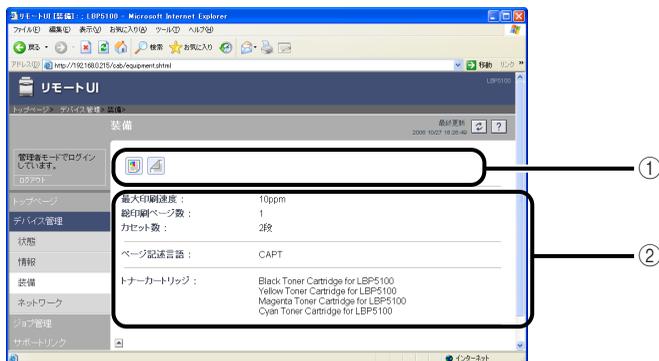
② ［言語］
リモート UI の現在使用されている表示言語が表示されます。右上の［変更］をクリックすると表示言語を変更するページが表示されます。
言語の変更は管理者モードのみ実行可能です。

③ ［セキュリティ］
プリンタが持つ管理者パスワードの設定やアクセス制限などセキュリティの設定の情報を表示します。右上の［変更］をクリックすると、セキュリティ設定を変更するページが表示されます。
セキュリティ設定の変更は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」を参照してください。

④ ［ログ表示］
取得したセキュリティアクセスログの表示や［保存］、［クリア］を行う［セキュリティアクセスログ］ページが表示されます。プリントサーバが SNTP サーバから取得した日付と時刻の表示や更新を行うこともできます。
ログ表示は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」を参照してください。

⑤ ［電子メール通知］
プリンタが持つ電子メール通知設定の情報を表示します。右上の［変更］をクリックすると、電子メール通知設定を変更するページが表示されます。
電子メール通知設定の変更は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」を参照してください。

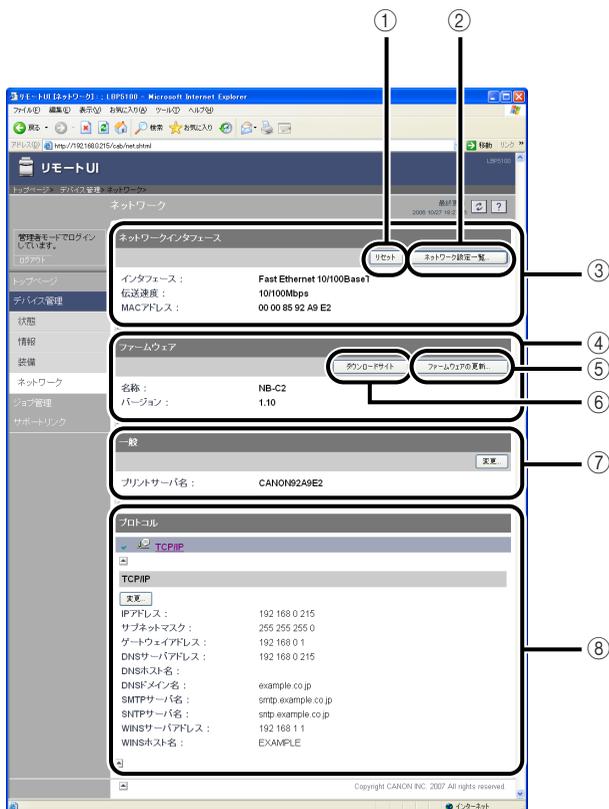
プリンタの装備を確認する（[装備] ページ）

プリンタの装備や［総印刷ページ数］などに関する情報を表示します。

① プリンタの情報や状態を示すアイコンが表示されます。

アイコン	意味
A3	A3 用紙の印刷に対応していることを示しています。
	カラー印刷に対応していることを示しています。
	両面印刷に対応していることを示しています。

② 最大印刷速度、総印刷ページ数などに関する情報が表示されます。

ネットワーク設定を表示・変更する（[ネットワーク] ページ）

ネットワーク設定を確認することができます。管理者モードにログインした場合、ネットワーク設定の変更やプリントサーバのリセットなども行うことができます。

① [リセット]
　プリントサーバをリセットします。ネットワークのプロトコル設定を変更後、設定を有効にするにはこのボタンをクリックしてプリントサーバをリセットします。
　リセットは管理者モードのみ実行可能です。

② [ネットワーク設定一覧]
　プリンタの［ネットワーク設定一覧］ページを表示します。[ネットワーク設定一覧］ページでは、ネットワーク設定を初期化することもできます。
　ネットワーク設定の初期化は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第３章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」を参照してください。

重要　ネットワーク設定の初期化は、プリンタが動作していないことを確認して行ってください。印刷中やデータの受信中に行うと、受信したデータが正しく印刷されなかったり、紙づまりや故障の原因になります。

③ [ネットワークインタフェース]
　ネットワークインタフェースの情報を表示します。

④［ファームウェア］
現在のネットワークインタフェースの名称とバージョンを表示します。

⑤［ファームウェアの更新］
ファームウェアをアップデートします。
ファームウェアの更新は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第5章 付録」を参照してください。

重要
- 正常にファームウェアを更新できなかった場合やファームウェアの更新についての詳細は、ファームウェアに添付のREADMEファイルを参照してください。
- ファームウェアの更新は、プリンタが動作していないことを確認して行ってください。また、ファームウェアの更新中は印刷を行わないでください。正常にファームウェアが更新されません。

⑥［ダウンロードサイト］
ファームウェアをダウンロードするためのページが表示されます。
ファームウェアのダウンロードは管理者モードのみ実行可能です。

メモ
［ダウンロードサイト］をクリックしたときの表示先の変更は、［サポートリンク］ページ（➞P.3-15）で行うことができます。

⑦［一般］
プリントサーバの名称（ポート名）を表示します。
名称の変更は管理者モードのみ実行可能です。

⑧［プロトコル］
ネットワークプロトコルの設定を表示します。［変更］をクリックすると、プロトコルの設定を変更するページが表示されます。
プロトコル設定の変更は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

重要
ネットワーク設定の変更後は、［ネットワーク］ページの［リセット］をクリックして、プリントサーバのリセットを行ってください。プリントサーバのリセットを行わないと、変更した設定は有効になりません。

ジョブを表示・削除する（ジョブ管理）

［ジョブ管理］では、ジョブの履歴を確認することができます。また、お使いの機種によっては、現在印刷中のジョブを確認したり、ジョブの削除を行うことができます。［ジョブ管理］は次の 2 つのページがあります。

■ **［印刷ジョブ］ページ（お使いの機種によっては、表示されません）**
現在印刷中のジョブを確認したり、ジョブの中止を行うことができます。

■ **［印刷履歴］ページ**
ジョブの履歴を確認することができます。

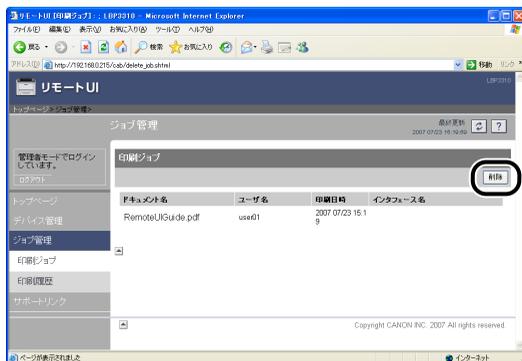
ジョブを表示・削除する（［印刷ジョブ］ページ）

現在印刷中のジョブの確認・削除ができます。お使いの機種によっては、［印刷ジョブ］ページは表示されません。

メモ　ここでは、プリンタは LBP3310、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 **［ジョブ管理］をクリックします。**

メモ
- ［ドキュメント名］には、ジョブのファイル名を半角または全角で 20 文字まで表示することができます。この範囲を超えた場合、以降の文字は表示されない、または一部の文字が正しく表示されません。また、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフト名がファイル名の前に付加されることがあります。
- USB 経由で印刷した場合は［インタフェース名］に［ローカル］と表示されます。ネットワーク経由で印刷した場合は表示されません。

2 ジョブを削除したいときは、[削除] をクリックします。

メモ　[削除] をクリックしたときにすでに印刷中のページについては印刷されます。

印刷履歴を表示する（[印刷履歴] ページ）

ジョブの履歴を確認することができます。

メモ　ここでは、プリンタは LBP5100、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 [ジョブ管理] をクリックします。

[印刷ジョブ] ページが表示される機種をお使いの場合は、[ジョブ管理] メニューから [印刷履歴] を選択します。

メモ
- 表示される印刷履歴は32ジョブまでです。32ジョブを超えた場合は古い印刷履歴から消去されます。
- [ドキュメント名] には、ジョブのファイル名を半角または全角で 20 文字まで表示することができます。この範囲を超えた場合、以降の文字は表示されない、または一部の文字が正しく表示されません。また、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフト名がファイル名の前に付加されることがあります。
- プリンタの電源を切ると、印刷履歴は自動的に消去されます。
- USB 経由で印刷した場合は [インタフェース名] に [ローカル] と表示されます。ネットワーク経由で印刷した場合は表示されません。

リンク先を表示・変更する（サポートリンク）

リモート UI では、プリンタのサポートに関する情報へのリンクが設定されていて、必要なときにリモート UI 上からアクセスできるようになっています。また、管理者モードにログインした場合、リンク先の変更も行うことができます。

メモ　ここでは、プリンタは LBP5100、OS は Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

表示手順

1 ［サポートリンク］をクリックして ①、表示したいリンク先をクリックします ②。

設定してあるリンク先のページが表示されます。

メモ　右上の［編集］をクリックすると、リンク先を変更するページが表示されます。
リンク先の変更は管理者モードのみ実行可能です。詳しくは、「リンク先を変更する」（→P.3-16）を参照してください。

リンク先を変更する

［サポートリンク］ページで［編集］をクリックすると、リンク先を変更するページが表示されます。［リンク先］、［URL］、［コメント］の変更が可能です。

メモ　［リンク先］の変更は、管理者モードのみ実行可能です。

1 リンク先の変更後、［OK］をクリックすると変更した内容で設定されます。

［キャンセル］をクリックすると、内容を変更しないで元のページに戻ります。

メモ　［ダウンロードサイト］欄の設定は、［デバイス管理］ー［ネットワーク］ページ（→P.3-11）の［ファームウェア］の［ダウンロードサイト］をクリックしたときのリンク先になります。

付録

索引